



4月に、6年生を対象に全国学力調査（国語・算数・理科・意識調査）と石川県学力調査（社会・意識調査）を、4年生を対象に石川県学力調査（国語・算数・意識調査）を、5年生を対象に津幡町学力調査（国語・算数・意識調査）を実施しました。

その調査結果が分かりましたので、今後の指導の重点とともにお知らせします。今年度全国上位だった石川県。その国や県の平均正答率と中条小学校の平均正答率を比較し、5段階に分類してお伝えします。

## (1) 令和4年度 中条小学校4・5・6年生の学力調査結果

6年生	全国学力調査			石川県 学力調査
	国語	算数	理科	社会
県との比較				
国との比較				
5年生	津幡町学力調査			
	国語	算数		
国との比較				
4年生	石川県学力調査			
	国語	算数		
県との比較				

平均正答率との比較	
	5%以上 上回る
	2~5% 上回る
	国・県平均 と同程度
	2~5% 下回る
	5%以上 下回る

今年度も、国・県平均をほとんどの教科で上回るよい結果となりました。実態をもとに、各学年での付けたい力が一人一人に定着するよう、計画的に粘り強く学習に取り組んできた成果と捉えています。今後も、本校児童の強みや弱みを分析し、今後の学力向上につなげるため、改善策を考え取り組んでいきます。

また、日々の授業・朝学習はもちろん、家庭学習等の充実も図り、基礎基本の定着と思考力・表現力の向上に努めていきたいと思っております。児童が興味関心を大切にし、意欲的に学習できるように、ご家庭でもご協力をお願いします。

## (2) 令和4年度 児童への意識調査結果 (全国学力調査より)

### ◎全国平均と比べ、よい結果の項目

- 同じ時刻に起床・就寝している。
- 家で自分で計画を立てて勉強している。
- 授業以外の平日の学習時間が1時間以上である。



→基本的な生活習慣や家庭学習の習慣が定着し、授業の予習や復習を自ら行うことができている。  
**※ご家庭での声かけなどで、よいよ習慣が身に付いてきています。今後ご協力をお願いします。**

- 自分には、よいところがある。
- 先生は、よいところを認めてくれている。
- 将来の夢や目標を持っている。
- 学校に行くのは楽しい。
- 授業で学習したことを、生活の中で活用しようとしていたり、将来社会で役立てようとしていたりしている。



→先生と良好な信頼関係を築いたり、夢や目標を持って前向きに生活しようとしていたりしている。  
**※生徒指導による自己肯定感を高める取組の効果が出ています。子どもたちが、さらに向上心をもって成長できるように取り組んでいきます。**

- 難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦している。
- 自分と違う意見について考えるのは楽しい。



→困難なことにも挑戦している。  
**※「たかみをめざし、のびていく。しっばいしても、くじけない。」の教育方針が子どもたちの意識にもつながっています。**

- 学校で、調べる場面や意見を交換する場面、考えをまとめて発表する場面で、P C・タブレットなどのICT機器を使っている。



→積極的・効果的にICT機器を活用している。  
**※ICTを活用した授業を日常的に行うことで、子どもたちに力が付いてきています。今後は、自分が学びたい時にいつでも使えるように取り組んでいきます。**

### △全国平均と比べ、課題のある項目

- 平日1日当たりのゲームの時間
- 平日1日当たりの読書の時間



→平日1日当たり、2時間以上ゲームをしている児童が多く、読書の時間は短くなっている。  
**※南中校区「ネットサミット」の取組を推進し、メディアコントロールの力を向上させていきます。**

## (3) 今後の指導の重点

### ①授業

- 学び合いの充実
- 説明力の育成
- ICTの効果的な活用
- 学んだことの定着

### ②朝学習

- 漢字や計算の基礎基本の定着
- 本に親しむ(読み聞かせや読書)
- クロームブックを使って、基礎技能の習得をするために、ICTの活用をする。
- 活用力の向上のために、活用問題に挑戦する。

### ③家庭学習

- 授業で学んだことの復習
- 疑問や興味のあることを進んで学習 (ICTの活用)
- 粘り強くやりきる力の定着

